

平成29年度 新精社協共通研修会 実施要項

1 目的

精神障害者であるないに関わらず、どんな場合であっても、ひとりの人間として「人権」が守られなければならないことは言うまでもなく、自分の意思で自らの行動や生き方を選ぶことも人権に含まれます。

本研修会では「人権が守られる精神保健医療福祉を目指して」をテーマとし、長期入院から社会で生活を実現した取り組みを聞き、身体拘束の現状から見た精神医療や協働について学び深めることを目的とします。

なお、本研修会は「全国精神障害者地域生活支援協議会（あみ）」の関東ブロックフォローアップ研修会を兼ねることとします。

2 日時 平成29年12月2日（土）10:00～16:30（受付9:30～）

3 会場 新潟テルサ「特別会議室」
（新潟市中央区鐘木185-18／Tel:025-281-1888）

4 内容

(1) 講演「長期入院から社会で生活を実現した実例（東京都・西多摩の現場より）」

講師：はらからの家福祉会 総合施設長

東京都精神障害者地域移行促進コーディネーター 伊澤雄一 氏

(2) 講演

第1部「身体拘束の現状から見た日本の精神医療」

講師：精神科医療の身体拘束を考える会 代表

杏林大学保健学部 教授 長谷川利夫 氏

第2部『重度かつ慢性』は基準と言えるのか？『支援』でなく『協働』を目指そう！

講師：長谷川利夫 氏

5 参加費 新精社協会員 ～ 無料
あみ会員・賛助会員 1000円、一般 1200円、学生・当事者 500円

6 対象者 新潟県精神障害者社会福祉施設協議会 会員事業所職員
あみ会員・賛助会員、一般、学生、当事者

7 主催 新潟県精神障害者社会福祉施設協議会

8 共催 全国精神障害者地域生活支援協議会（あみ）

平成29年度 新精社協共通研修会 プログラム

12月2日(土)

9:30~10:00	<受付>
9:55~	<オリエンテーション>
10:00~	<開会> 副会長あいさつ
10:10~10:30	【あみ活動報告】 あみ理事(夕映えの郷) 金井妙 氏
10:30~11:45 (75分)	【講演】 「長期入院から社会で生活を実現した実例 (東京都・西多摩の現場より)」 <講師> はらからの家福社会 総合施設長 東京都精神障害者地域移行促進コーディネーター 伊澤雄一 氏
昼休憩(75分) ※12:45~13:00 【被災地状況の報告】	
13:00~14:30 (90分)	【講演】第1部 「身体拘束の現状から見た日本の精神医療」 <講師> 精神科医療の身体拘束を考える会 代表 杏林大学保健学部 教授 長谷川利夫 氏
休憩(15分)	
14:45~16:15 (90分)	【講演】第2部 『重度かつ慢性』は基準と言えるのか? 『支援』でなく『協働』を目指そう! <講師> 長谷川利夫 氏
16:15~	<開会> 副会長あいさつ
18:30~	<交流会>

※講師および講演内容などに変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。